

ご 挨拶

一般社団法人新潟県サッカー協会
第4種委員長 大島 裕司

みなさん、こんにちは。

「新潟県 Honda Cars 杯 第34回新潟県 U-11 サッカー大会」の開催にあたり、ごあいさつを申し上げます。

この新潟県 U-11 サッカー大会は、今年で 34 回目を迎え、JFA 全日本 U-12 サッカー選手権大会と並ぶ「小学生世代の 2 大大会」の一つとして、多くの選手たちに親しまれてきた歴史ある大会です。

第 34 回大会を開催するにあたり、特別協賛として多大なるご支援を賜りました新潟県ホンダカーズ様をはじめ、TeNY テレビ新潟様のご支援・ご尽力により、本大会を継続して開催できますことに、心より感謝申し上げます。

さて、今年開催された FIFA ワールドカップでは、世界最高峰のプレーに、多くの皆さんが心を躍らせたことと思います。世界の舞台で活躍する選手たちも、みなさんと同じように、幼い頃から仲間とともにボールを追いかけて、日々の練習や試合を通して努力を積み重ねてきました。

本大会は、新潟県でサッカーに取り組む子どもたちに、技術を身につける機会とチーム間の交流の場を提供し、選手一人ひとりの技術や競技力の向上を図ることを目的としています。ぜひ、この大会を通じて多くの選手と交流し、互いに刺激を受けながら、良きサッカー仲間として、ともに成長して欲しいと願っています。そして、一つひとつのプレーを大切に、最後まであきらめず、日頃の練習の成果を存分に発揮してください。

また、指導者の皆様、そして選手たちを日頃から支えてくださっている保護者の皆様におかれましては、子どもたちの健やかな成長とさらなる飛躍のため、ぜひ一緒になって本大会を盛り上げていただきますようお願いいたします。

最後になりますが、特別協賛を賜りました新潟県ホンダカーズ様をはじめ、ご協賛いただきました各社様、ならびにご後援をいただきました各団体様に、改めまして心より厚く御礼申し上げますとともに、本大会が、選手たちにとって素晴らしい経験となり、これからのサッカー人生につながる大会となりますことを祈念いたしまして、あいさつとさせていただきます。